

総合型クラブ Times

月刊総合型地域スポーツクラブ情報
さあ、クラブへ行こう！

2022 No.8

しまね広域スポーツセンター発行

松江市内中原町 20-1

公益財団法人島根県スポーツ協会内

TEL 0852-60-5053

E-mail shimaneken@japan-sports.or.jp

特集！スポレク広場

✓ スポレク広場とは？

島根県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動を積極的にやろうとする気持ち呼び起こし、生涯を通じた健康づくりとスポーツ・レクリエーション活動が広く盛んに行われることを目的としたスポーツイベント。より広い区域を対象にスポーツ・レクリエーション活動が体験・実践できる場を提供している。島根県は、この事業の実施団体に対し、かかる経費の一部を補助している。

✓ 総合型クラブ開催の概要

スポレク広場

NPO法人SPORTIVOひがしいずも(松江市)

開催数 第8回 対象 どなたでも 参加費 会員無料、非会員200円

種目 コーナー体験(グラウンド・ゴルフ、キックターゲット、ストラックアウト、ラダーゲッター、フリースロー、スナッグゴルフ、スリッパ卓球、ビューティー&健康講座、ビーマスポーツ、ヨガ)

スローエアロビック、器械体操&ダンス教室発表、食品販売

連携状況 松江市スポーツ推進委員(東出雲地区)、島根県エアロビック連盟、スズキ自販島根

毎回、小学生とその家族を中心に100名を超える参加があるが、ウォーキングイベントに続いて開催することでスポレク広場の参加者増に繋がっている。最初に、開会行事に合わせ教室発表、参加者全員でスローエアロビックによる準備運動を行い、教室体験および各種スポーツ体験等へと流れていくようにした。中でも、「ビーマスポーツ」体験は今回のイベントの目玉。ビーマスポーツとは、3歳～10歳までを対象に、スポーツ科学に基づいて様々なスポーツを総合的に行い、子どもの運動能力と非認知能力を高める運動プログラムで、今年度より新規教室として会員獲得を目指している。課題は、種目の偏り(高齢者対象種目少)、地域団体とのイベント調整、スポレク広場単体での参加者獲得の難しさ等があげられるが、まずは現状を維持した上で改善について検討することだった。



スポレク広場 バドミントン&ビーチボールスポーツゲームス

..... **NPO法人リバーサイドスポーツクラブ(出雲市)**

開催数 第7回 **対 象** どなたでも **参加費** 無料

種 目 1日目 バドミントンゲーム、2日目 コーナー体験(ビーチボール、バドミントン)

連携状況 出雲市バドミントン連盟、出雲市ビーチボール協会

1日目は出雲市、松江市、雲南市からバドミントン愛好家が集まり、バドミントンゲームのみを行った。2日目はバドミントン、ビーチボールのどちらでも自由に行うことができ、経験者から普段スポーツを行っていない親子まで幅広い参加者が楽しんだ。経験があっても現在は活動できていない中学生や社会人には、このイベントを機にクラブに興味を持ってもらえるよう積極的な声かけも行った。また、今年度は初めて拠点施設ではない会場で開催したため、参加者数がよめない状況だったが、対象地域の3つの小学校へチラシを配布し広報を行ったため予想以上の参加があった。ちなみに、出雲市では小学校へのチラシ配布は認められてないが、「島根県スポーツ・レクリエーション祭」という記載があったことで配布許可が出たのではないかと考えている。結果として、クラブとしては認知度向上、会員獲得に繋がるイベントになった。



スポーツフェスティバル

..... **みとやスポーツクラブ(雲南市)**

開催数 第7回 **対 象** どなたでも(一部年齢制限あり) **参加費** 無料

種 目 コーナー体験(スポーツ吹矢、フリースロー、公式輪投げ、スカットボール、ラダーゲッター、カローリング、PKキック)

連携状況 雲南市、雲南市教育委員会、雲南市スポーツ推進委員協議会

種目は全て個人種目とし、個人からグループまで参加しやすい形となっているため、小学生やその保護者、近隣の障がい者施設の入所者等、多くの参加があった。中でも、何回も種目を回る子どもや、フリースローやPKキックを楽しそうに挑戦する高齢者の姿は印象的だった。一方、クラブとしても、スポレク広場は障がい者と関われる貴重な機会であり、運営面でも雲南市スポーツ推進委員が一堂に会するいい活動の場になっている。石飛市長、景山教育長の来場によってスタッフのモチベーションが上がると共に、市民に対しても雲南市が官民一体となってスポーツ推進を行っていくという姿勢が伝わっている様子がうかがわれた。課題は、県補助金以外の費用負担に対する財源確保やイベント開催が会員増には繋がっていないことがあげられ、今後、参加費や種目等を検討していくとのことだった。



スポレク広場

みなみ総合スポーツクラブ(安来市)

開催数 2回目 対象 どなたでも 参加費 1人200円または1チーム1000円

種目 グラウンド・ゴルフ、ヒットだ！ターゲット

連携状況 安来市

ここ数年、コロナ禍の影響により多くのイベント事業が中止となっていたため、久しぶりに地域交流する機会になった。昨年度は、グラウンド・ゴルフ1種目のみだったが、今回はグラウンド・ゴルフ、ヒットだ！ターゲットの2種目とし、より幅広い参加が得られるよう配慮。コロナ禍で自粛ムードが定着していたせいか参加者は少なかったが、幼児から高齢者まで幅広い層が集まり、賞品を目指して楽しくプレイした。互いが運営者、互いが参加者となり、声をかけ合いながら行う様子は、気心の知れた小さい地域ならではのものだった。依然としてコロナ禍中のイベント開催の難しさはあるが、引き続き開催できる方法を検討できるといい。



雲南スポレク祭

NPO 法人 Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ(雲南市)

開催数 初開催 対象 小学生以上どなたでも 参加費 無料

種目 コーナー体験(リアルソフトボール、グラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、ペタンク、ディスクゴルフ)

ダンスパフォーマンス(三刀屋高校ダンス同好会、ヒップホップダンス教室)

連携状況 雲南市、雲南市教育委員会、雲南市スポーツ推進委員協議会、島根県ソフトボール協会、

加茂町グラウンド・ゴルフ協会、加茂町ターゲット・バードゴルフ協会、加茂町ディスクゴルフ協会

午前には、地元の三刀屋高校ダンス同好会によるパフォーマンスでスタート。続いて、ボードゲーム「野球盤」をソフトボールで再現したリアルソフトボール盤を開催した。2塁打、3塁打、ホームラン、アウトなど書かれたボードをグラウンドに置き、ピッチングマシンのボールを打つというクラブオリジナルゲーム。“打撃のみ”であるため幅広い年代が参加しやすく、幼児から一般までが参加した。希望者は、女子ソフトボールのクラブチーム DAN-DAN のピッチャーにも挑戦し、普段、経験できない球の重さや速さに、会場は大いに盛り上がった。スポレク広場の開催は、島根かみあり国スポ・障スポに向かったの啓発活動にも上手く繋がっていた。

午後は、クラブ主催ヒップホップダンス教室によるパフォーマンス、各種ニュースポーツが行われた。多くの家族連れや高齢者が参加したが、中には、他の参加者と共にスポーツを楽しむ石飛厚志雲南市長の姿もあった。クラブがイベントの目的をしっかりと持って企画・運営することで、全ての関係者がイベントの趣旨を理解し、一体となって運営されている様子だった。



スポレク広場

かわもとスポーツクラブ(川本町)

開催数 初開催 対象 どなたでも 参加費 無料

種目 コーナー体験(ポッチャ、キックターゲット、スラックライン、ストラックアウト、剣道風船割り、モルック、スナッグゴルフ)

フリーマーケット、食品販売

連携状況 川本町、川本町教育委員会、川本町スポーツ推進委員

川本町では、数年ぶりの子どもを対象としたスポーツイベントだったこともあり、この日は予想を上回る多くの親子連れが参加し、普段体験できないスポーツを家族一緒に楽しんだ。「またやりたい」「楽しかった」との感想や、「剣道を習いたい」「サッカーしたい」との声もあり、体を動かすことの楽しさ、体験することの大切さを感じる機会にもなった。運営にあたっては、町教委、クラブ、町スポーツ推進委員が中心となり、あそらボ(地域住民と町教育委員会が共同で運営する団体)から島根県立大学、島根中央高校、川本中学校の学生4名の参加を得るなど、イベントを通じた連携づくりも行われていた。また、行政とクラブが目的を共有して開催することで、スポレク広場をより効果的に活用することもできていた。課題としては、初めてということもあり、種目数、来場者数に対する会場の狭さ、スタッフ数の不足等があげられるが、来年度は改善を行い継続開催したいと考えている。今後、このイベントが子どもたちのスポーツ人口を増やすきっかけとなることが期待される。



月刊「総合型クラブ Times」は、行政および総合型地域スポーツクラブのみなさまに、島根県内すべての総合型クラブ情報をご提供するものです。みなさまからのクラブ情報もお待ちしています！

